

第 209 回 東京都支部理事会議事録

日 時 令和 2 年 12 月 7 日 (月) 18 時 30 分から 19 時 45 分
会 場 ナレッジソサエティ九段下 セミナールーム A
出席者 支 部 長 眞鍋一
副支部長 薄井照人 柳雅夫
理 事 今村顕 佐藤由巳子 谷進二 道下洋夫※ 横田克彦
吉崎隆 脇千香子
監 事 白木秀典※ 竹本君江 (順不同・敬称略) 12 名
欠席者 理 事 (順不同・敬称略) 0 名
監 事 ※Zoom 出席

議題

審議事項

1. 令和 3 年度事業計画及び予算について (資料 1)
眞鍋支部長より、事業計画及び予算申請の説明があり、予算に関する要望については 12 月 20 日までに支部事務局に提出することを確認した。
2. 令和 2 年 2 月開催予定の継続研修について (資料 2)
眞鍋支部長より、講師の選定において、働き方改革に関する厚労省のセミナーでも講演歴のある順天堂大学 佐藤文彦先生を推薦したい旨説明があり、異議なく承認された。なお、2 時間の講演に対し、謝礼 7 万円、交通費 1 万円とすることが申し添えられた。また、その他の具体的内容については、支部長一任のもと研修実施に係る適任者の選任を行い、準備を進めたい旨申し出があり、異議なく承認された。
3. 3 研究会の今後の対応について
眞鍋支部長より、支部認定の研究会に対し、支部教育研修委員会で活動実績の確認を行ったところ 3 研究会から返信がないことが報告された。今後の対応について審議した結果、再度の連絡をはかり、今後も意思疎通が取れない場合には、年度末をもって休止扱いとする旨の通知を行うこととなった。
4. その他 なし

報告事項

1. 第 15 回東京都病院会の広告掲載申請および広告料振込について (資料 3)
眞鍋支部長より、第 15 回東京都病院会の広告掲載申請および広告料振込について、例年通りに実施されたことが報告された。
2. 令和 2 年度 11 月開催の支部継続研修の収支について (資料 4)
眞鍋支部長より、11 月開催の支部継続研修収支について報告があった。赤字補填に係る本部への補助金申請について、領収書の添付が必要であり、一部業者の領収書が 12 月末となるため、揃い次第の申請となることが申し添えられた。また、今後の賛助会員への声掛けの他、研修実施に係る赤字削減について、参加費無料となっている一般参加者からも資料代を徴収することを検討したい旨が述べられた。
3. 支部役員会に日程について (資料 5)

眞鍋支部長より日程の報告があった。なお、開始時間は支部運営委員会と同じ 18 時からとすることを確認した。

4. 各種委員会報告

1) 広報委員会

- ・支部ホームページのリニューアルについて検討中
- ・次年度 4 月契約更新に向けて、来年 1~3 月にテスト運用を実施予定。
- ・組織図、理事一覧、問い合わせ先（配置含む）について更新依頼済み。

組織図に関し、常任委員の表現について意見があり、東京地区の常任委員であることを明確化することとなった。

2) 教育研修委員会

次の事項について検討を進めている旨報告があった。

- ・支部各研究会の把握と今後の対応について
- ・研究会に対する支援策について
- ・研究会書式一式の見直しについて
- ・地域研究交流会のメリット・デメリットについて

研究会書式一式の見直しについて、本部との調整、理事会承認、総会承認の要不要を踏まえなければならない点に留意が必要である。

5. 理事会報告について

眞鍋支部長より、本部理事会に関し資料と共に次の事項の報告があった。

- ・会員の入退会数について（会員、賛助会員とも減）
- ・一次試験合格者への対応について
- ・令和 3 年度地域研究交流会統一テーマについて
- ・終身会員について
- ・常任委員会委員の公募について
- ・学会・学術委員会開催報告について
- ・内閣府立入検査実施結果について
- ・協会に対する寄付金について
- ・厚労省「勤改センター」新聞広告掲載について

監事による意見

白木監事より次の意見が述べられた。

- ・オンライン会議への対応を進めていくことは望ましいと考えている。

竹本監事より次の意見が述べられた。

- ・議事録作成から完成までのルールについてスムーズに進むことを望む。

以上

議事録署名人	議事録署名人
12月17日	12月17日
	